

アイスプラネット 一時間目

椎名 誠

「ぐうちゃん」の人物像について考えてみよう。

★本文や資料集を参考に、() を埋め、自分の考えを持ちましょう。

確かめよう

※僕でも母でも父でもない、「ぐうちゃん」って誰？

名前は (津田由起夫)。年齢は (三十八) 歳。あだ名が (ぐうちゃん)。

僕の家には (いそろう) () していて、 (ほら) () 話をしてくれる。

考えよう

※母、父、そして僕の言動を手がかりに、「ぐうちゃん」に対する思いを考えてみよう。

教科書十九ページの十四行目までの場面を読んでまとめてみよう。

① 母の「ぐうちゃん」への思い

(言動)

「これ、ぐうちゃんの好物。」なんて言いながら、ご飯の支度をしている。

「就職して早く独立しなさい。」

(込められた思い)

ぐうちゃんを温かく見守るが、生活態度に対しては批判的。

② 父の「ぐうちゃん」への思い

(言動)

ぐうちゃんのをいそろうを歓迎しているみたいだ。

(込められた思い)

ぐうちゃんの生き方に共感している。

③ 僕の「ぐうちゃん」への思い

(言動)

ぼくはぐうちゃんが大好きだ。

話が文句なしにおもしろい。

(込められた思い)

ぐうちゃんの人間のおもしろさに惹かれてる。

深めよう

※ぐうちゃんってどんな人？ 僕とも父とも母とも違う、ぐうちゃんの魅力を考えてみよう。

定職につかず「ぐうたら」しているようにも見えるが、常識にとらわれない見方や生き方を
していて、僕の知らない「世界」を知っている人。

